

漁業、四倉の躍進

第二期築港の着工

十三、四両年度の繼續工事 完成せば現在倍加

石城郡四倉町では第一期築港 修築の完成から一躍漁獲高の 数字が昨年十二年は九十一 萬六千餘圓(内鰯五十五萬圓) になり異常な發展振りを現せ てるが完成された現在の漁 港は漁船約七十艘の収容力で 今後の躍進に充分でない爲め 第二期築港の實現に奔走の結 果愈々来る十三年度から二ヶ 年繼續を以て同修築を主務省 に容れられ来る四月一日起工 式を舉げられる同工費は十五 萬圓港内面積二万一千五百三 十米(六千三百坪)で現在を倍 加する譯であるから年次船体 が大きくなるにしても百二二 十艘の収容には充分であり更 に同町の沿岸は第三期に六千 坪の築港を可能とされて居る 尙ほ今回の工費は農林補助七

四倉護岸の増壊

新町地内護岸 去る十七日晝夜に及ぶ暴風雨 被害は平土末監督所で管内を 調査中であつたが河川道路共 に大なるものなく海岸では四 倉町新町地内の護岸で前災害 の復舊を着手前認可を受けて いたセメント築堤九十七米を 破壊せる町村補助工事約二千 五百圓が未着手を怒濤に襲は れ七米餘を破壊された位のもので民間関係には多少の被害 がある

濱通り南部の木炭

一月の生産激増

努力不足の當業者の發奮 十二年度産減少なしか

平木検査所に於ける昨一月の 検査高は双葉郡南九一五四六 俵、石城一五九三三一俵計二 十五萬六千八百俵で同所管内と しては濱三郡の總生産に於て 昨年より一割の減少を見つゝ、 あるに拘はらず前記一月生産 が激増し十二年度の累計(昨年 四月から本年一月まで)で四 月九日正木検査所に引率され 平糶發賣の列車で夫々収容さ れてゐる病院を訪ね慰問文に 全生徒職員製の製作したる造 花を贈つたが尙ほ當日は全聯 員生徒が神社飯八幡及び大 國魂神社を参拜、傷病將士の 平癒と武運長久の祈願をなし た

傷兵慰問

今日校長の引率で 縣立野城高女校友会では脚土 身身の白衣の勇士を慰問すべ け四年生の左記各級長四名が 四月九日正木検査所に引率され 平糶發賣の列車で夫々収容さ れてゐる病院を訪ね慰問文に 全生徒職員製の製作したる造 花を贈つたが尙ほ當日は全聯 員生徒が神社飯八幡及び大 國魂神社を参拜、傷病將士の 平癒と武運長久の祈願をなし た

磔城高女の

今日校長の引率で 縣立野城高女校友会では脚土 身身の白衣の勇士を慰問すべ け四年生の左記各級長四名が 四月九日正木検査所に引率され 平糶發賣の列車で夫々収容さ れてゐる病院を訪ね慰問文に 全生徒職員製の製作したる造 花を贈つたが尙ほ當日は全聯 員生徒が神社飯八幡及び大 國魂神社を参拜、傷病將士の 平癒と武運長久の祈願をなし た

川部の製炭講習

石城郡川部村に於ける製炭業 者に対する縣の大竹技師の密 地指導は既報したが尙ほ来る

北支中支を視察して

我が軍事上の實力と生産上 の實力の上に我が國の資本 資金、資産と支那のそれと を統一して其上に金融を計 するならば、現金が不足でも 金融の圓滑を計ることが出 来ると思はれる。

金融と賣買機 關の不可分

一、今回の形勢は日清、日露 の戦役とは異ふのだから、 出征と共に銀行が創立さる べきであると思はれる、特別 命にそのことを當局者に正

戦地 水が欲しい 煙草が欲しい

二十三日午前九時同村に講演 會を催されるので立花木検査 員講演をなす

吉田 榮

其の時の感激、そのときの 喜び、それはたゞ戦友の固 き抱擁と熱き涙とがある ばかりでございませぬ、この 大なる感激を得るまでには 肉弾花ぞ散る戦陣のみでな く砲銃の響き静まりし間に も血のじじむれな苦難の奮 戦が繰り返されました、そ の闘水が欲しい、煙草が欲 しい、暑さ寒さに耐えて思 出さるゝは銃後の皆様の熱 誠です、熱誠ともれる激勵 の文字には何にも増して吾 れ等を感じ奮起させて下さ いました、郷里を出るとき 双手を舉げて万歳、と御 見送りを頂いた彼の歡呼の 聲が今北支の此處彼處より 空遠く祖國から湧いてゐる やうにさへ思はれます、百 八の除夜の鐘が十二年の最 後を力強く歴中に物語りを して十三年の年頭を昇る旭 の日の如く君の御威光のあ まねく歐亞の天地に輝き涉 り北支野國實現の一日も早 からんことを心に祈りつゝ、 那湯本町の水野谷公會堂に於

平市農會の 總代選舉

投票は廿七日 平市農會の總代選舉は来る 二十七日午前九時から午後三 時まで第一區投票所は團體事 務所、第二區は元平窪村役場 に於て行はれるが定員は兩區 共に十六名づゝ總員三十二名 で日と共に選舉氣分を沸かし てゐるが一般有権者にも現總 代員を以て再選の意向らしい から濃厚な競争はなかりそう である

農事講習

湯本町に於て 縣農試本場主催の農事講習會 は既報の如く去る十七日から 来る二十一日まで五日間石城 郡湯本町の水野谷公會堂に於

獵犬狗の競獵

縣獵友會平支部では明二十日 早朝から石城郡箕輪村山林の 卷狩獵會を主催の密だが出 場三十餘名の見込みで夕刻獵 物を持って同地高野温泉に集 合獵犬狗の手柄話に花を咲か せつゝ懇親の宴を催する

簡易保險事業

兩事業は常に加入者の利益 の増進に即した經營方針を堅 持してゐるのであるが、今次

小學生の獻金

平市市中總第四小學校第六生 和田榮君外八名は小使錢を節 約した金一圓を軍需慰問費に 寄附方昨日市所所に寄附

獵犬狗の競獵

縣獵友會平支部では明二十日 早朝から石城郡箕輪村山林の 卷狩獵會を主催の密だが出 場三十餘名の見込みで夕刻獵 物を持って同地高野温泉に集 合獵犬狗の手柄話に花を咲か せつゝ懇親の宴を催する

簡易保險事業

兩事業は常に加入者の利益 の増進に即した經營方針を堅 持してゐるのであるが、今次

小學生の獻金

平市市中總第四小學校第六生 和田榮君外八名は小使錢を節 約した金一圓を軍需慰問費に 寄附方昨日市所所に寄附

獵犬狗の競獵

縣獵友會平支部では明二十日 早朝から石城郡箕輪村山林の 卷狩獵會を主催の密だが出 場三十餘名の見込みで夕刻獵 物を持って同地高野温泉に集 合獵犬狗の手柄話に花を咲か せつゝ懇親の宴を催する

簡易保險事業

兩事業は常に加入者の利益 の増進に即した經營方針を堅 持してゐるのであるが、今次

て開かれ本場から安田技手講 師に出張「作物肥料」に就て指 導されてゐるが講習生は附近 の精農の地帯中野農試講習 會生を合せて約百名を擁する 盛況である

濱木炭組合の指 導員會議
濱通り木炭同業組合の指導員 會議は十九日午前九時から 雙葉郡濱江町縣木検査所に於 て開かれ縣木炭同業組合長 濱川早川組合長から訓示指示 事項あり職務上の研究打合せ あつたが同業組合からは組合 長の外江尻事務理事、双葉支 部長の兩氏及び相馬支部長の 古内氏も出席した

獵犬狗の競獵
縣獵友會平支部では明二十日 早朝から石城郡箕輪村山林の 卷狩獵會を主催の密だが出 場三十餘名の見込みで夕刻獵 物を持って同地高野温泉に集 合獵犬狗の手柄話に花を咲か せつゝ懇親の宴を催する

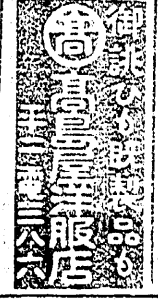
簡易保險事業
兩事業は常に加入者の利益 の増進に即した經營方針を堅 持してゐるのであるが、今次

小學生の獻金
平市市中總第四小學校第六生 和田榮君外八名は小使錢を節 約した金一圓を軍需慰問費に 寄附方昨日市所所に寄附

【天氣豫報】
今晚は北西の風、晴 明日は北西の風、曇 (小名濱観測所)

紙幣であるから、眞摯に 生産販賣の圓滑なる活轉に 突進すればよいのである。

三、支那の銀行は、政府の軍 資金調達銀行、市場銀行、大 都市銀行、國際銀行、英國 の代理銀行の様なもので、 全國民的のものではない様 に見える。



産業方面

蠶組を殺す

蒸桑設備

神奈川縣の養蠶家が考案安價で効果 蒸桑家の大敵である蠶組の 驅除預防法については未だに 充分効果的な撲滅方法は謎と されてきたが今回神奈川縣津 久郡千木良村の榎本兼吉氏(四 十)が昨年春から工夫を凝らし た結果給桑前に蒸せば蠶組の 被害は九十九%まで免かれる とが實証され中野養蠶取締所 から蠶組驅除の一發見なりと して折紙をつけられた。

この蒸桑設備は高さ七尺、 縦横六尺、天井は七寸板を 一分すきに張つた一坪ばか りの小屋で、竹の筒の子に 蒸を布いた上に條桑のま、 十分間乃至十五分間密閉し て置けば蠶組の卵は完全に 蒸殺されるもので設備費は 大工七、八人にボーラー代 三十圓ばかりで燃料も一日 分一圓二、三十錢で充分で ある。

且つ蒸桑は十二、三日間變 色せず質は蒸気の爲め桑葉が 固定するのでや、硬くなり蚕 兒の桑つきが非常によいわけ で被害の撲滅と一舉兩得の効 果をもつものでありこれが普 及化されれば百貫収につき四 五百圓の純益増収は確實であ ると云はれ一般養蠶家の一大 福音となつてゐると(完り)

印刷部

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は **三三三屋** 平市 田町

スペインG・H・N 元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・10

婦人の方には少し水を加へて 召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋薬舗 (電3)

お醤油は ヤマフル

山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

電話 本営業部 二七〇番

外科一般 内臓外科

泌尿器科

晝夜 北川外科

診療 (血液検査毎日)

伊ツテモ 入院デキマス

平市新川町二七(電四六四)

醫學博士 北川芳夫

技師 三浦常保

大河内

平市搔搦小路

整形科外醫院

電話五八八番

レストラン

サロシ

食 喫 酒 場 を 兼 ね た。

町田平 二五三電

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

代理店 關内正

平町二丁目 電話一六番

事務取扱者 阿部助次郎

朝日

金屋商店

多田井質店

平市大工町 電話五九一

診療科目

一、齒科 一般

一、小兒科

一、外科

一、レントゲン科

中野齒科醫院

院長 中野惠次

電話五〇九番

新時代の要求

平看護婦會

平市南町 電話三〇七

御手不足の御家庭 軽い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭

産科、婦人科専門

根本醫院 (平市南町)

病室入院 隨時 根本庄次郎

増築手術室完備 根本貞雄

モートル 變壓器 販賣、修理

社會資合 所工鉄藤佐

町見月市平 (番二六三話電)

藤沼醫院

平市新屋町 電五〇七

正確な体温計 なる寒暖計 (各種) 計量器指定販賣

山野邊藥局 平市五丁目